

★スニーカーを履いたメディアたち

# 西日本タウン誌

## コミュニケーション別府大会



西日本各地のタウン誌編集者、約一二〇名（七十誌）を集めて、西日本タウン誌コミュニケーション別府大会が、去る九月十一日から三日間の日程で開催された。

この大会は、大分県大型観光キャンペーン推進協議会、別府市、大分県観光協会、観光施設連絡協議会などを中心に催されたもので参加者は、各々に交流を深め、自然と味覚、またホスピタリティーに満ちた大分の抱えきれない魅力を感じた。



海から見た別府湾

### ●平松守彦大分県知事、基調講演

初日歓迎セレモニーの後、平松守彦大分県知事より「地方からの発想」をテーマに基調講演が行われた。

平松氏は、日本のみならず、海外にまで、その発想を広げつつある「一村一品運動」の提唱者。

講演も、その地域にしかないものを創造する、「しかない文化」。

ボーダレス時代の外交は国と国で



熱っぽく語る平松氏

はなく、地域と地域の「ローカル外交」。地域のニーズに応じたハイテクノロジーを求めるローカルテクノロジの「ローテク」。それに日本全国の交通体系の矛盾を解消する「第二国土軸構想」など、その発想はとどまるどころを知らない。グローバルを考え、ロ

ーカルに行動し、地球ブランドをめざす、大分県は、物もゆたか人もゆたかの「豊の国」を着々と構築中である。

### ●「タウン誌から見た大分観光」をテーマに討論会



討論会

大会最終日の十三日、参加者の中から選ばれた十人をパネラーに期間中の観光見学などの感想をもとに「タウン誌から見た大分観光」をテーマに討論会が開かれた。

「人の印象がとてよく、大変気持ちのいい町だと思った」「ラッコの輪くぐりもいいが、もつとウルトラC級の工失がほしい」「雑踏から逃れて自然を堪能した」など様々な感想、提言、苦言が、飛び交った。

## ●一日中、退屈しない 大分観光

雄大な景色の中で、数々の資源を有する大分県。全国でも屈指の観光地。有名な温泉は、世界十一種のうち九種までを楽しめる。

そんな、お湯よし、味よし、人もよし、の大分県の観光地、郷土料理のほんの一部をご紹介しますしませう。

まずは別府から。

別府と言えば、地獄めぐり。

真っ赤に燃えたぎる「血の池地獄」、天に駆け登る熱湯「龍巻地獄」、泥をふきあげる「坊主地獄」など地球のエネルギーをここでは誰もが目のあたりにする。

日本でもめずらしいフラミンゴショーを見ようと思ったら、志高ユートピア&ラクテンチ。ゴーカ



ートなど多くの乗り物も楽しめる。

別府には、リンゴ園もある。リンゴは寒いところだけと思っていたら、さにあらず。名前はそのまま「別府リンゴ園」。この生リンゴジュースが、ほんとにおいしい。

別府から北へJRで二〇分足らず。日出町がある。

この名物はなんといっても城下カレイ。日出町にある城の真下に真水が湧いている。ここに棲息するマコガレイが城下カレイと呼ばれるようになった。

江戸時代には將軍への献上品とされるなど、うすびきの刺し身は、フグと並ぶ大分の珍品。

日出町から西へ行くと、安心院と書いてアジムと読む町がある。

この東椎屋の滝は、日本滝百選にも選ばれている。高さ八十五メートルから落下する水しぶきは豪快。

安心院で楽しいのはアフリカンサファリ（九州自然動物公園）。一一五ヘクタールに及ぶ敷地内には、六九種一三〇〇頭羽もの野性動物が放し飼いにされている。サファリ内を巡ってくれるジャ



別府にはリンゴ園もある

ングルバスの運転手さんがおもしろい。

舌を喜ばせるのは、ワインとスッポン料理。とにかく精がつきます。

今、話題は、湯布院。文化の香りが深く漂う、豊かな湯の里。四季折々の豊富な山菜料理で、くつろげる。



アフリカンサファリ

その他、宇佐市のボタン鍋、竹田市（たけだし）の頭料理、国東、臼杵、耶馬溪、日田と、数え挙げれば切りがない。じつくりと味わいたい「豊の国」大分。



◀東椎屋の滝



# ●BOOK● 今月の本棚から／12月▽

■諸岡博熊著

ミュージアムシティ

コミュニティサービス刊

一八〇〇円(税込)

著者の現職は、UCCコーヒーマグネット。これまでに、大阪・万国博(70)、ポートピア博(81)、北海道博(82)、筑波・科学万博(85)などに参加、「博覧会学事始」(87)、「珈琲博物館事始」(89)、「企業博物館時代」(89)、「イベント事典」共著(90)などの著作がある。

本書は、「消費」を文化としてとらえ、「消費を活発にし、まちを活性化するには、ミュージアムの雰囲気えふれる明るく美しい個

性のあるまちづくりが大切」との視点から、その核となる企業の博物館のあり方を探る。

これからの日本の基幹産業は、文化施設とりわけ知的遊戯を核とする「文化の消費装置産業」ではないかと考える著者は、まちづくりは、文化を消費する装置の設置から始めることが第一であると主張する。

全体の構成は、ミュージアムシティ、情報の生産工場、企業と文活動、文化の列島改造、情報創出の手法、文化装置の問題点の六章から成る。

企業人や行政マンにも一読をすすめたい。△小誌でも取扱っています▽



「ミュージアムシティ」(装丁・早川良雄)



■川瀬喜代子の  
卯と木

発行／にしむら珈琲店

“The world of Kiyoko Kawase Egg & Wood Art”というサブタイトルで、にしむら珈琲店のオーナー・川瀬喜代子さんが、自費写真集「卯と木」を発刊した。(5千円)「いつも美しいものを求めて前を歩いていらっしやる川瀬さん、あんまりお忙しくてお身体にお障りがないように、それだけ注意して下さって、せい一杯のお仕事(両方)をなさって、楽しい美しい夢をみさせて下さい」と杉村春子さんの序文通りに、川瀬さんの円熟した豊かな作品集。



ORTHODONTICS (オーソドンティックス: 矯正歯科) という英語は、ギリシア語の ORTHO (正しい: まっすぐな) と、DONS (歯) から由来しています。

# 八重歯は治す 必要があるのでしょうか？

吉田 建美 院長に聞く

<矯正歯科専門医・歯学博士>

—前回(9月号)に引き続き、「歯並びの矯正」について伺いました。噛み合わせが悪いとあごの関節にも悪い影響があると聞きましたが？

「あごを開け閉めした時、関節がポキポキと音をたてたり、痛みがあったり、あるいは十分に口を開けることが出来なくなったり、極端な場合、口が開かなくなったりするような症状を顎関節症と言います。その原因については大変に複雑で未だによく分っていませんが、悪い噛み合わせに関連づけて考えられる場合もあります。すなわち、噛み合わせが悪いと、歯やあごの関節に異常な力が加わるとともに、神経を介して、あごの筋肉の働きに悪い影響を与えて、このような症状を引き起こすことがあると言われます。たとえば、上下の前歯や奥歯が部分的に反対に噛み合っていたり、あるいは前歯の噛み合わせが大変深い場合などに、問題が生じやすいようです。このことは、なぜ矯正治療で歯並びを治す必要があるかという理由の一つともなっています。」

—八重歯は治す必要があるのでしょうか？

「犬歯(糸切り歯)が歯並びの外側へとび出した状態

外科的矯正治療の例



治療前



治療後



を意味する八重歯がありますと、見た目の問題だけではなく、その歯の周囲には食べた物がたまりやすくなり、虫歯になったり、周辺の歯肉がはれて大変不潔で不健康な状態になります。また、じょうぶな犬歯が噛むことに役立っていないことは食べ物をそしゃくする上で極めて不利です。さらに、欧米ではドラキュラにたとえられることがあるように、八重歯は特に嫌がられます。」

—なるべく目立たないように治療が出来ますか？

「歯の一つ一つに付ける装置(ブラケット)も金属製に代って、最近では歯と同系色に見えるセラミック製のものが普及しており、従来よりはるかに目立ちにくくなっています。また、症状にもよりますが、大人の患者さんで、どうしても外から見えると困ると言われる場合には、特殊なブラケットを歯の裏側に付けて治療を進めることも可能です。」

—矯正治療のためにあごの手術を行う場合もあると聞きましたが本当ですか？

「上下のあごの形とか大きさに著しく不調和がある場合には、そのままでは歯並びや口元の形をうまく整えることが難しい場合があります。このような時、矯正治療に加えてあごの骨の形を整える外科手術を併用することがあります(外科的矯正治療)。欧米では、ずっと以前から普及していましたが、最近では日本でも見違えるような素晴らしい結果が得られるようになっています。」

□月刊神戸っ子30周年記念□

＜小磯良平遺作展によせて＞

# 画家小磯良平

小磯良平の素描

山 野 英 嗣

＜兵庫県立近代美術館＞

# RKOISS

1903-1988

各章解説でもしばしば触れたように、そして誰もが指摘してもいるように、小磯良平はまずすぐれた素描家であった。このことは小磯良平没後、いち早く「小磯良平素描展」が組織され（一九八九年）、東京、大阪、名古屋など五都市を巡回していたことからわかるだろう。この展覧会には110点の素描が集められていたが、わが国の洋画家の中でも、これだけの作品点数を集めて魅力に富む素描の展覧会が開催されるのは、極めて稀なことだといわなければならない。

かつて『小磯良平素描作品集』が刊行された時（一九七九年）、この作品集の中で、今泉篤男は「小磯良平のデッサン」と題して次のように語っている。

「小磯良平のデッサン（随って油彩画も亦）が、ほとんど人物を主要なモチーフとして描かれていることは、この画家の画質そのものがヨーロッパ絵画のオーソドックスな伝統と繋がっていることを直截に語っていることだ。小磯良平自身はむしろそのような理窟めいたことを考えて、生涯に亘って人物画のデッサンや油絵をやってきたのでは恐らくあるまい。彼は若年の時から、それがいわゆる洋画の勉強、修練の方法として最も正統な方法だと信じて絶え間なく継続してやってきたのである。しかし、継続してやっているうちにやがて彼自らの日常の慣行の営みともなったのであろうし、何よりもそのことによって小磯良平は人物をデッサンすることが愉しい時間になった。そして、彼の人物デッサンは他に比類ない見事なものとして成熟した。人物デッサンをするのが愉しいから、巧くなった。巧くなったから愉しくなった。こういう相関関係なり循環関係はあらゆる芸道の常道である。」

ものを描くということに関しては、小磯良平はすでに少年時代からずばぬけた才能を発揮していたが、小磯良平が画家として歩みはじめた一九二〇年代の美術界の情況は、古典的でオーソドックスな描写方法を、ややもすれば軽んじる方向を向いていたのである。しかし小磯良



平が、今泉篤男も指摘するように、デッサンをするのが「若年の時から、それがいわゆる洋画の勉強、修練の方法として最も正統な方法だと信じて絶え間なく継続してやってきた」という、確固とした自覚をもっていたことは明らかである。その結果、小磯良平の「人物デッサンは他に比類ない見事なものとして成熟した」のであった。思い切って言い換えるならば、小磯良平は、わが国の一九二〇年代以後の美術界の弱点を補うことを、まるで愉しみとするかのように振る舞っているのではなかったか。小磯良平のデッサンはその画業の展開において、彼の油彩画にも増して、重要な位置を占めるものだとはいえるのである。

それでは、素描作品について、以下に簡単に紹介してみたい。

まず《裸婦のクロッキー》は、小磯良平の美術学校卒

業後に経験した滞欧中の作品である。現存する小磯良平の美術学校時、及び滞欧での素描は数少ないが、《裸婦のクロッキー》には、小磯良平が瞬時に対象を把握する手際の良さが、リズムカルな線描を伴って示されている。小磯良平は生涯、バレリーナの像を数多く描いたが、それも第四章で触れたように、踊り子よりも寧ろそのコスチュームに興味があったとされている。しかし、《休息するバレリーナ》を見れば、簡略化されたコスチューム、俯瞰的な構図の採用方法に、ドガからの影響がはっきりと窺える。ドガ風の踊り子の作品としては、《踊り子》のバステル画がある。小磯良平は「ドガ踊り子」という画集において、次のようにも記している。すなわち「もはやこのバステル画も如何なるエスキースもデッサンも、すべてが一つの完成したドガの作品と云えないだろうか」と。そして、ドガのデッサンについて



絵画 1973-74

実に高い評価を与えているのである。翻って小磯良平自身、《外国婦人》や《婦人図》のバステル画の作品で、ドガが残したそのバステル画の域に迫ろうと試みる。

小磯良平は女性像のみならず、男性肖像画も描いているが、《竹中郁氏像》と小松益喜をモデルとした《男の像》の鉛筆画にも、モデルの性格を知りつくし、その性格をも表現しようとする姿勢を見出すことができる。

小磯良平没後の一九八九（平成元）年度に、ご遺族の沢村嘉子、嘉納邦子両氏から、アトリエに残されていた夥しい数の素描資料が、神戸市と兵庫県立近代美術館に寄贈されたことは、実に貴重な出来事であった。

ことに、一連の戦争記録画の下絵と思われる鉛筆画や、大作《働く人》のエスキスは、小磯良平の油彩画への制作過程を知る上でも、興味深い作品群である。大作への成立過程を知る例としては、これまでも迎賓館壁画のエスキスが、たびたび紹介されてきた。また、寄贈作品の中でも、《母子像(B)》や《糸を通す女》には、いかにも小磯良平らしい雰囲気満ちている。

ところで一九七三（昭和四八）年に、『薬用植物画譜』

という画期的な労作が刊行された時、小磯良平はその挿画を担当したが、この解説の執筆者である刈米達夫（京都大学名誉教授・薬学博士）は、序文で「日本にも既に3種ばかりの図譜がある。それぞれ独自の価値あるものであるが、小磯画伯の麗筆になる本書は、植物の生きた姿をそのままに写したものである」としての価値を、第一に挙げべきであろう。これだけのものは、今後世に出ることはあるまい」といった賛辞を寄せている。この『画譜』とは直接には関係していないが、《エーデルワイス》と《しゃくなげ(A)》の植物写生画も、小磯良平の忘れられない仕事のひとつである。

最晩年の、まさに小磯良平が残した最後の完成作が《帽子の少女》である。この頃になると、体力的にも油彩画制作は困難であったが、制作意欲は決して衰えることはなかった。最後の完成作も女性像であるのは、小磯良平の画業の最後を飾るにふさわしい作品だといえようが、この《帽子の少女》の雰囲気も、どこか油彩画の《アトリエにて》に似ているといえないだろうか。この素描にも、ほのぼのとした明るさを感じられるのである。



しゃくなげ 1970

丹羽文雄や川端康成他の新聞や雑誌の連載小説のためのさし絵の仕事、そして、リトグラフやエッチングの版画作品も見逃せない。さし絵にしても、版画にしても、それらの作品成立の根幹を成すのは、すぐれた線描である。さらに、一九五〇年代・六〇年代抽象的な油彩画でも、画面を支配していたのは、切れ味の鋭い線描であった。こうした線描が生まれる原点にも、小磯良平の素描は位置していると思われるのである。

△了▽

（読売新聞社発行小磯良平遺作展カタログより転載）



# K.F.S. NEWS 157

神戸ファッション市民大学OBによるグループ  
神戸のファッション都市化をめざす

事務局／神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F  
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246

■10月一般公開講座

立亀 長三氏

(神戸芸術工科大学教授)



立亀 長三氏

紺色ブレザーなるは、邪道なり。  
その昔、彼方の地は英吉利で、牛津大学 vs 劍橋大学端艇競漕ありき。連敗劍大の応援団、敵手牛大選手の眼を眩惑せんと、血よりも赤き色の服を着、ドラキュラよろしくマントで覆う。対抗試合将に始まん、その時劍大応援団皆一斉にそのマント放り投げ——。露わとなりし深紅の服、日に照り輝き、牛大選手の眼を驚かす。blaze (炎)の如き赤き服、これ即ち blazer の端緒なり。故に紺色ブレザーなるもの、ブレザーにあらずして、ジャケットなり。邪道の服作れし民は服飾の歴史知らず、文化知らず、単なる守銭奴なり。泰西の民服を作れしとき、その来歴を知る。しかれども我が国の意匠家と称

## 歴史は未来を創る

を与えられし民は、名ある他国の意匠家の真似するのみにて、その地の文化歴史を学ばず。仏蘭西万歳と恭順するも愚の骨頂なり。蕩蕩たる深き文化歴史の流れを知る、これぞ未来を創造する唯一の策なり——と、立亀氏は10月24日三宮センタープラザで開催された公開講座において多くの聴衆の方に警告、教示されました。正鵠を射た言説と言えるでしょう。

講演は、古代から現代に亘るファッションの歴史。ビザンチン文化は、各文明の混成遺産であり、そのデザインの豊かさ、古典を継承した幾何模様で特徴的であるが、東西の文化の交流点としても重要な位置を占めていたということである。時代が16世紀に及びルネサンス期を迎えると、フランスのシャルル8世は、イタリア支配を考えたが失敗、しかしイタリア趣味、ヴェネチアン・ファッションをフランスは吸収し、それは海峡を渡って、イギリスに伝播することになる——。

今年の冬は、マントが売れるということ。ローケージの流行を予想されている。それは、歴史と文化の掌握から出た確率の高いものようだ。

### ●'91KFSクリスマスパーティー

と き 12月18日(水) 午後6時

ところ 神戸外国人倶楽部

(TEL 241-2588)

かいひ 10,000円

テーマは「イタリア愛のクリスマス」  
昨年「フレンチカンカン」が登場しました。さて、今年は???

### ●新年会ご案内

と き: 1月15日(水)

ところ: 神戸ポートピアホテル

かいひ: 20,000円

(宿泊の有無にかかわらず同額です)

会で5,000円補助

会員の方は15,000円ご負担下さい

### ●グルメ部会ご案内

KFSでは、「ラ タペール」と命名し年に4回程度ちょっと贅沢に美食をすることになりました。第一回は忘年会も兼ねます。

と き: 12月27日(金) 午後7時

ところ: 活けふぐ料理 宅 庵

神戸市中央区生田町2-2-5

TEL 222-0034

かいひ: 15,000円程度

事務局担当 木庭理事 (321-1831)



# 神戸を 福祉の街に



会員による恒例の  
チャリティバザー

## 橋本 明

（社団法人家庭看護  
促進協会事務局長）



KOBE FUKUSHI

力を合わせれば思いがけないことができるんです”

## — 神戸ゾンタクラブ10年の歩み

神戸ゾンタクラブが発足したのは一九八一年十月だった。日本で十二番目のクラブとして誕生してから十年になる。しかし、ゾンタクラブといっても何の団体かわからない人がほとんどだろう。

「ゾンタ」Zonta」というのはアメリカンディアン（アン）の一族の言葉で「正直」とか「誠実」を意味しており、ゾンタクラブが一九九一年に北米ニューヨーク州のパットファローで結成された時、以前にこの周辺に多くのインディアンが暮らしていたことから発足当時のメンバーが、正直で誠実であったインディアン（アン）の言葉を取り入れてクラブの名称にしたという。もう70年以上もの歴史をもつ国際的なクラブで一九二八年に国際ゾンタとして法人化され、本部はシカゴにある。

クラブの目的は、①女性の地位の向上、②国際連帯、③社会奉仕であり、現在全世界の56カ国に三万五千人の会員が活動している。日本では30年前の一九六一年に東京に初めてゾンタクラブがで

きて以来、現在26クラブで約九百人の会員がいる。会員は原則として職業をもった女性であり、神戸クラブの場合は医師、弁護士、デザイナー、会社の経営者、押絵デザイナー、作家、薬剤師、彫金家他30人の会員にはそれぞれさまざまな顔ぶれがあり、日本で初めての女性市長である芦屋の北村春江市長も会員の一人である。

これまで10年間の活動の歩みをみると、クラブ発足のための記念事業として10年前に第一回めのチャリティバザーを芦屋のサロン・モンテメールで開き、その収益金で神戸市内の老人ホームへ車椅子にのったまま計れる体重計を寄贈したことか



国際ゾンタ世界大会（第48  
回於トロント）で日本代表  
として旗手をつとめる神戸  
ゾンタクラブの岩尾会員

## 第2回 外国女性による日本語スピーチコンテスト

兵庫ECウィーク協賛  
主催 神戸ソニタクラブ 共催 兵庫EC協会・(財)兵庫県国際交流協会



(上) 10月16日に開かれた「外国女性による日本語スピーチコンテスト」出場者、出演者  
神戸ソニタクラブの会員たち

(右) コンテストで神戸ソニタ賞を受賞した  
台湾のタン・キカさんのあいさつ



ら活動が始まり、ネパール農村婦人生活学校への寄付、家庭養護促進協会がすすめている里親さがし運動を毎年継続して援助、障害児施設への寄付、5年前から女子留学生奨学金制度を創設。毎年神戸大学大学院へ留学している女子留学生に奨学金を贈っている。これまでに韓国、中国、フィリピンなど5人に援助を続けている。昨年から「女子留学生による日本語スピーチコンテスト」を開催。

今年の10月16日には二回目のコンテストが神戸商工会議所神商ホールで開かれ、台湾からの留学生に神戸ソニタクラブ賞、アメリカ人の英語教師に兵庫県知事賞、インド人留学生に兵庫県国際交流賞などが贈られた。

国内の活動だけでなく国際ソニタを通して世界各地のさまざまな事業へも援助を続けており、このような10年間の地域社会及び国際社会への貢献に対して昨年三月には神戸国際交流協会より「神戸国際交流賞」が神戸ソニタクラブに贈られた。

それぞれの会員が自分の仕事を続けながらクラブの活動をも続けていくというのはなかなか大変なことのようにだが、現会長で神戸女学院大学音楽学部助教授の間苧谷明子さんは「クラブに入ってよかったことは、いろんな人とのつながりが生まれたことです。クラブのみんなが力を合わせると思いがけない大きなことができるものだと思えました。継続していくことが大切だと思っています」とこれまでの活動を振り返って話す。

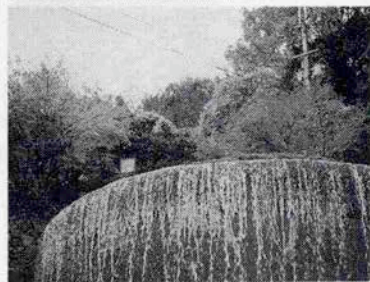
これからは職業をもって社会のなかで働く女性の数はどんどん増えていくことだろう。そんな女性たちが個人でもグループでもさまざまな地域社会や国際社会の問題に目を向け、関心をひろげて積極的に取りくんできてほしいと思う。

「力を合わせれば思いがけないことができる」という間苧谷さんの言葉のように、女性の智恵や行動がこれからの社会を変えていく大きな力になっていくことは間違いなさそうである。

神戸ソニタクラブが次の20周年を迎えるのは西暦二〇〇〇年になる。21世紀へ向けてこれからの活動に期待したい。



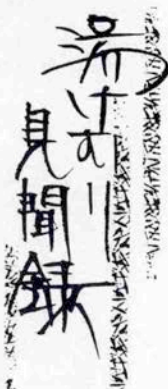
今年の紅葉はどれも、残念ながらあまり美しくない。  
しかし、やはり有馬の紅葉は一味違う、と思うのは担当者の欲目だろうか。瑞宝寺公園、鼓が滝公園、歩いてみると、絵に描き留めたくなるのは私だけではない。  
今年の「紅葉の有馬温泉写生画コンクール」には、幼、小、中学生から全部で200点の写生画が集まった。日頃、有馬に親しむことの多い、近隣の学校から、西区の学校まで、広範囲にわたっての参加者がある。11月10日に行われた写生大会では、皆思い思いの画材を持ち、思い思いの場所にちらばって腕をふるった。  
紅葉の美しい公園から、ます池、有馬温泉駅、子供



有馬の秋は  
一味違ったヨノ

## 有馬写生大会

達の描きたいものは様々だ。ヘルスセンターで入浴客の裸を描いた子供に、私は賞をあげたい。「有馬の紅葉」に全くこだわってないところがとてもいいと思う。紅葉の美しさなど、大人でもなかなか描き切れるものではないのだし、自分の描きたいものを素直に表現する子供の目は、大切にしたいと思う。「有馬の紅葉」にかこつけて、それ以外の「子供の目から見た有馬の魅力（本人は魅力



雅ただようくつろぎの館

**中の坊瑞苑**

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

**有馬グランドホテル**

TEL (078) 904-0181

静寂さにつつまれた

くつろぎの宿

国際観光旅館

**陵楓閣**

TEL (078) 904-0675  
TELEX 5627-115

結婚式場を完備しています

**兵衛** 伝統と格式を誇る

**向陽閣**

景勝高台の近代旅館  
TEL (078) 904-0501代

敷地内から湧き出る  
日本最古の温泉“有馬温泉”

阪急ホテルチェーン

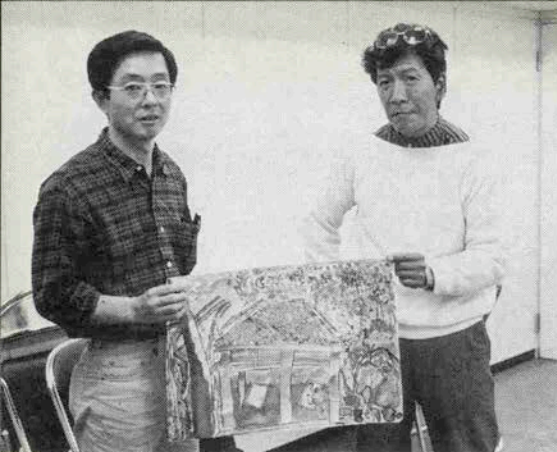
**有馬ビューホテル**

TEL (078) 904-2295代

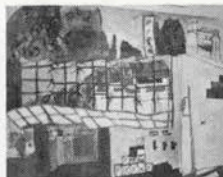
温泉と演芸と遊技場

**有馬ヘルスセンター**

TEL (078) 904-2291



「この柱のゆがみがたまらなくいい」推選に輝いた有野台小  
4年の中川由衣さんの作品。左・清水先生、右・溝畑先生。



特選作品。年相応に、描きたいものを素直に表した作品が選ばれる。

「この子の絵は親の手が入って  
ますね。」と言われても私にはわ  
からない。「この学年の子は、こ  
んな色の重ね方はしません。」  
そばで見ていて、つい手を貸して  
しまう親のどれだけ多いことか。気  
持ちはわかるが、それでは子供の目  
は閉ざされてしまう。  
一カ所に座って子供達はじっと歴  
史を見る。他に秋を描く会はあるだ  
ろうが、有馬ならではの絵が、き  
つと描けたはず。願わくば来年はも  
っと多くの子供達に、誰も描いたこ  
のない有馬を描いて欲しいと思う。

審査は、有野台小学校の清水先生  
と、大池小学校の溝畑先生によって  
行われた。

などとは思っていないだろうが」  
を伺い知ることのできる、よい機会  
かもしれない。



スカイライナー  
六甲有馬ローソウエー

日本最長、延々、  
五キロの空中旅情。  
TEL.078(891)0031

テニスでいい汗  
いい湯にとっぷり  
味に集う



TEL (078) 903-1024  
木造りの宿  
御所坊  
TEL (078) 904-0551

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

欽山は典雅な  
日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701(代)



## SPECIAL MESSAGE

### 神戸百店会だより



#### Sweet Christmas

街中がクリスマスイルミネーション。今年の聖夜は誰とどんなふうに過ごされますか？夢のようなお菓子が、願いをかなえてくれるかも…。

#### ★ユーハイム

今年のクリスマスは心静かに過ごしたい。そんなあなたにおすすめしたいのがユーハイムのヨーロッパアン



クリスマス。イースト生地ラム酒漬のレーズンやドライフルーツ、アーモンドなどを加え、粉砂糖で仕上げたシュトーレンは、ドイツの焼菓子。ユニークで愛らしい形です。

#### ★ゴンチャロフ

ブレゼントにぴったりなのが、ゴンチャロフのチョココレートやキャンディー。アーモンドやクツキーをチ



ショコラジュディ

ョコでくるんだショコラジュディや、パラエティ豊かなつめ合せブルースターなど、宝石箱のようなお菓子たちです。

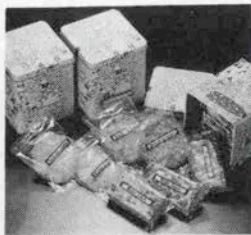
#### ★神戸風月堂

やわらかいスポンジと、あつさり甘すぎない生クリーム。フルーツたっぷりのデコレーションケーキは、クリスマス定番です。キヤンドルに灯をともしれば、

クリスマスパーティーの始まりです。

#### ★菊水総本店

瓦煎餅の老舗が、培われた伝統を生かして洋風煎餅を新発売。香ばしいアーモンドのフランス菓子「アーモンドテュイル」。素朴な味わいのイタリア菓子「ア

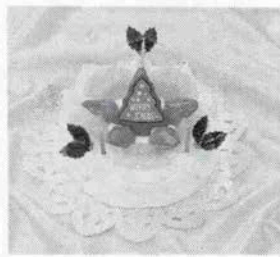


お好みの詰め合わせで

マレット・ティ・ディ・サロノ」キルシュの香りで果実や木の実を包みこんだスイス菓子「バーズラ・レツケルリー」と、ヨーロッパの風味が各缶につまっています。

#### ★フーケ

本格的なクリスマスケーキを手づくりで…。フーケ

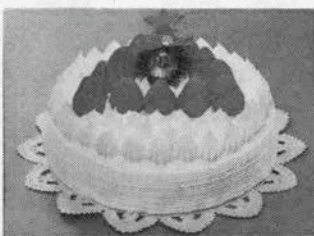


のシェ・モワは、スポンジケーキとジャージーの生クリーム、デコレーションの小物がついた手づくりケーキセット。それぞれのお家で思い思いに飾りつければ、子供たちも大喜びのオリジナルクリスマス。



#### ★ザ・ヒロタ

パラエティ豊かなケーキたちが顔をそろえたザ・ヒロタのクリスマス。まつ赤ないちこのショートケーキは飽きのこないおいしさ。



いちこのショートケーキ

チョコといちこのハーモニが絶妙のショコラショートケーキ。クリスマスショコラは大人の雰囲気です。



●美しさのためのニーズに対応する  
竹内みどりさん〈美容室あきら神戸店・>  
エステデグラース店長〉

「お客様自身が気づいていない魅力を引き出せたら…」とおっしゃる竹内さんは、リニューアルした美容室あきら神戸店店長。2Fにエステティックサロンもオープンし、現代女性のリラックス空間にしたい、と夢は広がる。明るい笑顔に安心してコーディネート任せられそう。

NEWS

★クロスがリニューアル  
トアロードの老舗「クロス」が11月7日、生田筋店をリニューアルオープン。スペイン家具を中心に、食器、花器、タペストリー、イタリア製の小物、照明器具等キューナなものが揃っている。スペイン家具は、素朴なカントリー調で木のぬくもりが伝わる。輸入家具の中からは品質も良く値段も手頃。お部屋の模様替えに、プレゼントに素敵なお物が見つかりそう。



PRESENT CORNER



●応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1大神戸ビル9F「月刊神戸っ子」神戸百店会プレゼント係まで応募下さい。12月末日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選葉書を発送、葉書を持って神戸っ子までプレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

●菊水総本店から新商品をプレゼント  
120余年の伝統が誇る瓦煎餅の菊水総本店が、自信を持っておすすめする洋風煎餅。ご希望の種類(右頁参照)1缶(1,000円)を5名様に。商品のお問合せは菊水総本店(☎382-0080)まで。

TOPICS

●田崎真珠「TASAKI SWAN CARD」発行



●神戸風月堂加古川そうろ別館1Fにオープン  
11月13日、加古川そうろ別館1Fに神戸風月堂がオープンした。これまでの売場に加えて、これまでのお客様に喜ばれそうなお品を揃えています。

田崎真珠ではJCBとVISA(両住友クレジットサービス)による提携カードを発行するようになった。デザインは、シンボルキャラクターのスワンを配し、カードネー



入会の方にはプレゼント



えて暖かスペースが設けられて明るい雰囲気。おすすめメニューは、茶寮セットの和菓子風味(お好みの和菓子二皿とほうじ茶とカステラ風味神戸カステラとポット入ティ)。お買物帰りのお客様に喜ばれそうなお品を揃えています。



# KOBE MODERN CULTURE



## 音楽

### ★マリンバの世界

まこと響になる

1月5日(日) 開場14時 開演14時  
30分兵庫県民小劇場 前売2,500円 当日3,000円

### 〈名倉誠人〉マリンバ

県立神戸高を経て武蔵野音大卒。1988年英国王立音楽院に留学。現在、ソロとして活躍する他、各オーケストラに参加している。  
△岩本伸一▽  
サクソフォーン

東京芸大卒。亀井明良、富岡和男、ダニエル・ディファイエに学ぶ。  
独立楽器として認識されつつあるマリンバを、新しい世代に向けて、さらにアピールできるものとするため、さまざまなパフォーマンスと協演。より魅力ある世界を開拓しようとするマリンバの音、一度、耳を傾けてみては……



名倉 誠人

### ★神戸フィルハーモニック

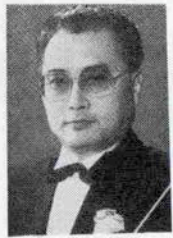
ニューイヤークンサート

1992

1月12日(日) 開場13時30分 開演14時 神戸文化大ホール 前売1,540円(当日1,850円) 高校生以下1,030円

### ※第一部 スペイン物語

—それは情熱と哀愁—  
A・シャブリエ  
狂詩曲「スペイン」  
「禁じられた遊び」  
J・ロドリゴ  
「アランプエス協奏曲」  
アルベニス  
「アストウリアス」  
リムスキー—コルサコフ  
「スペイン奇想曲」



指揮／朝比奈千足

### ※第二部 スペイン行進曲

J・シュトラウス二世  
「スペイン行進曲」  
「常動曲」  
速度ワルツ」  
E・シュトラウス  
「テュープは切れた」  
J・シュトラウス二世  
「トリッチ・トラッチ・

### ★BROKEN (暴君)

ロミオとジュリエット



## 演劇

1月1日(祝) 17日(火) 新神戸オリエンタル劇場 S席4,500円 A席3,500円

ぶっつぶし屋BROKE  
N上杉の古典シリーズ神戸第4弾。W・シェイクスピアの心中悲劇を減多矢鱈にぶっつぶそうという魂胆。  
時は飛鳥時代、歴史に残る物部氏対蘇我氏の名士両家が神と仏に分かれた宗教戦争。その両家に咲いたる美男と美女、いや、いき遅れいかず後家のロミオとジュリエット。



宮崎 淑子



上杉 祥三

演ずるは、露見央に上杉祥三、受理江にBROKE N初登場の宮崎淑子。

この冬は因果とリンネがネンネした、かわいい物語。これは死ぬ前に見とかなきゃ、暴君上杉の「露見&受理」。

### ★デストラップ 死の罟

1月15日(祝) 1月19日(日) 新神戸オリエンタル劇場 S席6,000円 A席3,000円

ベテラン作家シドニー、彼はこのところスランブ気味。批評家達にこき下ろされていた彼の所に、教え子が原稿を持って来る。それを自分のものにしてしまうと彼は、「死の罟」を仕掛けるのであった。ブロードウェイで異例のロングラン作品。



根津 甚八



## 映画

### ★マネキン2

11月30日(土)より「アサヒシネマ3」にてロードショー 一般1,600円 大高生1,400円

マネキンに恋する青年の姿を描いて好評だった「マ

ネキン」の第2弾。



K・スワンソン

主演は、新星K・スワンソン。千年前、ある王国で魔法をかけられ人形にされたジェシーと、'90年、フィラデルフィアのデパートに就職したジェイソンとのラブ・ストーリー！

★夢の降る街

12月21日(土)より「阪急シネマ」にてロードショー！一般1,700円 大高生1,400円

従来のラブ・ストーリーに、今、日本の若者の間で一大ブームとなっている「占い」「予知能力」といった要素で味付けしたタイ

ムリーなメルヘン。「ゴースト」のデミ・ムーアが純粋無垢な可愛らしさとコケティッシュな魅力、そして不思議なセック

ス・アビールを散らせ、うまくイメージ・チェンジに成功している。なお、主題歌は、今や人氣絶頂のジュリア・フォード。



デミ・ムーア

★「わが心のモナルトル」これまでにも、「小磯良平の世界」「石版春生の世界」など、文化の香り高い展覧会を行ってきたが、神戸北野 White Houseが、開館3周年を記念して「わが心のモナルトル」アンリ・ランディエ/西村功二入展を12月25日(水)まで開催している。



White Houseの年間共通入場券をベアー10組の方にプレゼント。宛先は神戸市中央区東町113-1大神戸ビル9F月刊神戸子・モダンカルチャー・W・H係。締切り12月16日(月)必着。



音楽

★クライスラー&カンパニーコンサート

サート

15日(日) 19時 新神戸オリエンタル劇場 S席3,500円 A席3,000円

★吉田弘子コンサート

16日(月) 19時 新神戸オリエンタル劇場 S席4,000円 A席3,000円

★白鳥英子コンサート

17日(火) 19時 新神戸オリエンタル劇場 S席4,000円 A席3,000円

★小林道夫コンサート

26日(木) 19時 新神戸オリエンタル劇場 S席5,000円 A席3,000円

★前橋汀子コンサート

27日(金) 19時、28日(土) 14時 新神戸オリエンタル劇場 S席6,000円 A席3,000円

★An Evening With アール・クルー



映画

★「サウンド・オブ・ミュージック」

7日(土)より ロッポニカ三宮 一般1,600円 大高生1,300円

★「愛を殺さないで」

7日(土)より 阪急シネマ 一般1,700円 大高生1,400円

★「ロケットティア」

7日(土)より ビック映劇 一般1,700円 大高生1,400円

★「私がウォンシャウスキー」

上映中 神戸国際松竹 一般1,700円 大高生1,400円

★「エンジェル・アット・マイ・テーブル」

上映中 アサヒシネマ1 一般1,600円 大高生1,400円

★「殺人課」

7日(土)より アサヒシネマ2 一般1,600円 大高生1,400円



美術

★兵庫県立近代美術館芸術と広告展

「街が舞台だった」 12/12/23

★神戸市立博物館江戸の世界図展

12/14/1/26

★海文堂ギャラリー

松原政祐個展 12/13

★西村功 油彩 回顧展

1950-1960年代を中心に 12/14/12/27

★さんちかホール

第36回新聞・通信・テレビ・ニュース報道展 12/12/12/18

★クリスマスわくわくランド

12/19/12/25

★カレンダー展

12/26/12/28

★ギャラーさんちか

「やさしいからなんです」展 12/19/12/17

★「生命の彩(せいのいろ)」

チャリティ展 12/19/12/24

★「日本水彩画会

兵庫県支部 小品展」 12/26/12/31



淀川長治  
映画評論家



ことし十一月、  
神戸で催された映画大学のこと、  
そして映画いろいろのこと。

十一月の一日にサッポロへ行って三日に神戸。その神戸の入口で「神戸っ子」の対談。そのまま「みのたにグリーン」スポーツ・ホテル。ここで全国映画連主催の映画大学での講義に駆けつけた。

山というか丘というか神戸の裏山である。あの神戸の裏に向うトンネルをえんえんくぐると、そこはもうまったくの大自然。その森の向うに映画大学があるのだが、実はここが映画大学というのではない。この「みのたにグリーン」のスポーツ・ホテルを十一月二日、三日、四日と借りての秋の映画大学。それが神戸のここに今年はきまったという次第なのである。

もはやこの移動大学として二〇年目を迎えたが、毎年いろいろと場所を移し、去年の夏は明石というわけで関西での設定がわりと多いのはこの大学の集りが九州青年が多くそれで、関西地区が多く選ばれて、京都のとき仙台のとき富士のふもとときといろいろながら……神戸みのたにグリーンのスポーツホテルになると、いかにもキャンパスすなわち大学の校舎のムードがあふれるあたり、神戸のそこが個性なのだろう。

私はもうこの大学に十七回、毎年うかがうゆえに今年はその講義もすっかり趣き変えて、歌舞伎ばなしを選んだ。というのもシナリオ大学の講師も見えて、シナリオの勉強のことが注目され、そこで思いきって歌舞伎の「鳴神」「夏祭り」「合邦」「かごつるべ」「お岩」「さくら姫東文章」「桑名屋徳蔵入船ばなし」などを一気かせ

い二時間で話した。

しかしこの講義の前に全員食堂での夕食、そのまえに映画の新作一本を上映。

ことしこの大学を選んだ映画は、「ロッキー」のプロデューサーだったアーウィン・ウインクラーが初めて監督に乗りだした第一作なのだ。「ロッキー」の製作者というので、このアメリカことしの映画「真実の瞬間」をロマンティックの甘い映画と思うと大まちがひ。これはアメリカ映画最大の傷、俗に「赤狩り」と呼んだ一九五〇年代の非米活動委員会が映画人のなかに共產主義思想を抱く者はいないかとさぐったその実態をついにアメリカ映画が大胆に描いた注目作なのだ。

新進監督（ロバート・デ・ニーロ）が呼び出された。

廿世紀フォックスの社長ザナックは彼らに協力することをすすめたが、彼は、仲間の裏切りと密告を拒んだため次第に仕事を失ってゆく。ちょうどこのころハリウッドを訪れていた私は、神戸でチャップリンに逢ったとき（一九三六）のことを告げ、チャップリンに再び逢えたらとロス映画人にたのんだところ、それは危険だよ、チャップリンに逢ったりすると君のパスポートをボリスが取りあげちまうよ、などとおどかされた。つまりチャップリンもその筋に睨まれていたのであった。しかし私はついにチャップリンに逢え、「タイムライト」のセットでチャップリンのリハーサルそして本番を幸せなことに私はもうチャップリンを手でさわられる目のまえで

# 連 映画大学



神戸市北区の箕谷で催された映画大学。  
熱弁をふるう著者、熱心に聞き入る受講  
生達。二時間の講義も、あっという間に  
感じてしまう。  
亞朝、スタッフとなごやかに……。  
(写真提供／「神戸に映画文化を」連絡  
協議会)



見ることが出来、私の名をいっいち聞いてサインまでしてもらった。しかしこのあとその筋からの呼び出しは一回もなかったが、映画人のある者は「よく違ったなア」とびっくりしていた。つまりそれほどアメリカ下院非米活動委員会の調査にきびしく、告白を強いられて仲間を裏切った者もいた。「エデンの東」のエリア・カザンもブロードウェイの仲間の名をあげたとかの噂を聞いたがこのころ「波止場」「エデンの東」を監督していた第一級監督ゆえ誰ひとり彼を冷く見る人もなかったが、つい先年日本に来たとき、それは東京映画祭にジューン・アリスンと共に来たときだったが、見るからに元気がなく私も質問をひかえてしまったのであった。彼は私と同年の一九〇九年生れ。とにかく彼もまた赤狩りにひっつかっ

た気の毒な人だった。このこわい事実を勇敢にも（と言っても今までこれを扱わなかったアメリカ映画の弱さもふくめて）今これをロバート・デニロ主演でプロデュースのウインクラーが監督となつて（このアメリカの恥を）見せたことに拍手したい。

映画はこのようにあらゆる国のいろんなものを見せてくれる。思えば愛のもたえを追った「シエルタリング・スカイ」、愛のやさしさを見せた「シザーハンズ」、パラジャノフの「アスク・ケリブ」の美術。「ダンス・ウィズ・ウルブス」のアメリカ大陸の野牛の群。「トトリザ・ヒーロー」に見るベルギーの監督ジャコ・バン・ドルマンの描く運命物語。アメリカの天才映画監督ウディ・アレンの「アリン」。そのどれもこれもが勉強になる。